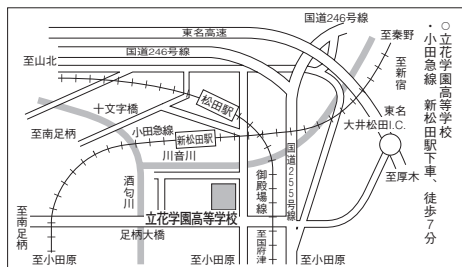


立花学園高等学校

〒258-0003 神奈川県足柄上郡松田町松田惣領307-2 ☎0465-83-1081 学校長 矢藤 慎一



〈URL〉 <https://tachibana-g.ac.jp>

沿革 昭和3年(1928)、松田和洋裁女学校が開校。昭和37年(1962)に男女共学となり、立花学園松田高等学校に校名を変更しました。平成4年(1992)、現在の立花学園高等学校になりました。

校風・教育方針

校訓「誠実・実践・奉仕」のもと「知・徳・体」を重んじ、社会に貢献できる人材の育成に力を注いでいます。

高校での3年間、それは「未来」への夢や希望を実現するためのとても大切な時間です。それまでどこか漠然としていた「将来」が、具体的に見えはじめてくるこの時期、教育の場に何よりも必要とされるものは「豊かな人間形成」と「能力の伸長」です。

生徒の可能性をじっくりと見据え、将来に生かすことのできる知識と学力を伸ばすとともに、“心の教育”を通じ、一人ひとりの個性を大切に育てていきます。

カリキュラムの特色

生徒の多様な進路にこたえるべく、特進・進学・総進の3コースを設けました。

特進コースは国公立大学および難関私立大学の現役合格を目指すコースです。少人数のクラス編成で、1年次は大学入学共通テストを視野に入れ、すべての科目の学力を養成します。2年次からは志望する学部によって文系・理系に分かれ、専門科目をより深く学びます。補習体制も万全で、習熟度別授業と自習時間も多く取り入れています。

◆今春の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください



進学コースは、大学・短大を中心に目指すコースです。生徒の習熟度に応じたクラス編成を行い、生徒一人ひとりの特徴を生かした進路決定ができるよう、幅を持たせた体制をとっているのが特徴です。大学受験に対応できる授業を展開しつつ、放課後の時間の使い方は生徒自身が自分の求めるものを選択します。勉強と課外活動がバランスよく両立できます。

総進コースは、進学や就職など卒業後の進路が生徒によって多岐にわたります。高校生としての基礎学力の向上と、社会に貢献できる人材の育成を目標としており、進路先で必要とされる実践的で行動的なスキルを養成するためのガイダンスを数多く設けています。

環境・施設設備

酒匂川のほとり、秀麗富士を仰ぐ足柄平野に抱かれる立花学園では、四季折々の変化を肌と感じ、感性豊かに学校生活を送ることができます。

校舎は大きく分けて4棟から成り、近代的デザインを取り入れ、明るく、生徒の利便性に配慮した設計になっています。本格的な武道場、最新の設備を備えたOA室や視聴覚室、個々でビデオを見ながら自学できる自習室等がその一例です。

大井グラウンドは、ナイター設備が整った野球場をはじめ、雨天練習場、トレーニングルーム、合宿所など近隣には見られない充実した設備です。生徒たちの利用頻度が高い食堂はメニューが豊富

2学期制 登校時刻 8:30 昼食 弁当持参、食堂 土曜日 第2・4休日

デザート類も多種そろえてあり、昼食時は生徒たちの満足した笑顔と明るい声で溢れています。

生活指導・心の教育

人として信じ合える・助け合える・思いやる…。そのような“心を育てる”ことを目標として、ホームルームや各種行事を通じて指導助言を行っています。

学校行事・クラブ活動

最大のイベントは「立花祭」と銘打って実施している文化祭と体育祭です。実行委員会を立ち上げ、テーマに沿って毎年、様々な創意工夫が凝らされ、地域からも楽しみにされています。

その他、新1年生は、学力の伸長と健康祈願のため、2時間半の徒歩による「大雄山登拝」を行っています。木漏れ日を浴びて友と語りながらの

登拝は忘れられない思い出の1ページを飾ってくれます。

12月には情操教育の一環として「芸術鑑賞会」を実施したり、生徒各自の進路決定の参考になればとの思いから「卒業生による講演会」と題し、生徒に身近な立場である卒業生を招き、高校時代の話や進路先での体験などを話してもらっています。

3年間の高校生活では、勉強だけでなく、スポーツや文化活動で精一杯力を発揮することも大切です。立花学園では、生徒の皆さんがそのような充実した学園生活を送ることができるような多種多様な部活動があります。先輩や友達と汗を流し、1つの目標に向かって努力する精神と連帯感、かけがえのない財産になるでしょう。

運動系が15部、文化系が14部、同好会が1部あります。

データファイル

2024年度入試日程

募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日
推薦 180	1/16~1/18	1/22	1/23	1/26
一次 300	1/24~1/29	2/10	2/11	2/15※
二次 若干	3/4	3/5	3/5	3/6

※一次併願の手続締切日は3/4

2024年度選考方法・入試科目

推薦：書類審査、面接

一次：専願 国語、数学、英語

併願 書類選考か筆記試験(国語、数学、英語)のどちらかを選択

二次：国語、数学、英語、面接

〈配点・時間〉国・数・英=各100点50分

〈面接〉推薦：生徒グループ 二次：保護者同伴

【内容】志望動機、中学校での生活、高校生活への抱負、得意・不得意科目、将来の進路など

指定校推薦枠のある主な大学

法政大 國學院大 日本大 東洋大 駒澤大 専修大 東海大 神奈川大 大東文化大 帝京大 国土館大 拓殖大 東京電機大 関東学院大など

2023年春の主な合格大学

茨城大 東京理科大 明治大 青山学院大 立教大 中央大 法政大 学習院大 成蹊大 成城大 國學院大 明治学院大 駒澤大 専修大 東洋大 日本大 芝浦工業大 東京都市大 北里大 東海

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください

大 大東文化大 亜細亜大 桜美林大 拓殖大 玉川大 帝京平成大 帝京大 日本体育大 神奈川大 関東学院大 東邦大 順天堂大 東京薬科大 津田塾大 白百合女子大 フェリス学院大 など

2023年春卒業生進路状況

卒業生数	大学	短大	専門学校	海外大	就職	進学準備他
497人	389人	26人	64人	0人	7人	11人

2023年度入試結果

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
推薦 特進 20	20	20	20	1.0
進学 100	130	130	130	1.0
総進 60	68	68	68	1.0
一次 特進 60	179	179	179	1.0
進学 140	794	794	794	1.0
総進 100	400	400	400	1.0

二次入試あり

入試説明会 要予約
9/30 10/21 11/12 11/18 11/25 12/2

個別相談会 要予約
12/4 12/6 12/8

見学できる行事
立花祭 9/9・9/10(入試相談コーナーあり)